

平成29年5月31日

長野県知事 阿部守一様

県・国の施策に関する

# 要 望 書

長野県市長会

日頃、地方自治の推進、地域振興に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、真の地方自治の確立を進める上で行財政等多くの課題が山積する中、長野県市長会では、4月20日開催の第140回総会において各市から提案された別紙事項について、関係機関へ提案・要望することを満場一致で決定いたしました。

つきましては、これら提案・要望事項の実現に向け、特段の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、国に対する事項につきましては、北信越市長会総会において審議し、全国市長会議を通じ、国に要望することとなっておりますので、御理解のうえ御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年5月31日

長野県知事

阿 部 守 一 様

長野県市長会会長

塩尻市長 小 口 利 幸

### 13 長野県森林づくり県民税の継続について

長野県森林づくり県民税（以下「森林税」という。）については、市町村における森林づくりが促進されるよう、柔軟かつ効果的な活用を検討するとともに、継続することを要望します。

長野県知事

阿部 守一 様

長野県森林づくり県民税に関する  
要 望 書

平成29年5月16日

長野県町村会

## 長野県森林づくり県民税に関する要望書

昨今の森林・林業を取り巻く情勢は、森林所有者の高齢化や不在村化に伴う里山での野生鳥獣被害の増加など様々な課題が山積しています。

一方、本県では、平成20年度に「長野県森林づくり県民税」が導入されて以来、2期10年目を迎え、手入れの遅れている里山での間伐の推進や地域固有の課題に対応した森林づくりの推進など、大きな成果が上げられてきましたが、未だ森林整備を必要とする荒廃した森林が数多く残っています。

このような状況の中、森林の持つ多面的な機能を永続的に享受するためには、森林を適正に整備・保全するとともに、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐ必要があります。

よって、森林・林業対策の一層の推進を図るため、下記事項の実現を強く要望します。

### 記

「長野県森林づくり県民税」については、制度導入以来、手入れの遅れている里山での間伐の推進や地域固有の課題に対応した森林づくりの推進など大きな成果が上げられたことを踏まえ、来年度以降も同制度を継続し、地域の実態に即した事業を実施するとともに、町村固有の課題に対応した森林整備が柔軟に対応できる事業体系とすること。

平成29年 5月16日

長野県町村会  
会長 藤原 忠彦

